

# 九防協創立記念講話会及び技術研修会一覧

昭和45年7月29日 創立

回	年度	記念講和/技術研修会	周年	九州沖縄農研	九沖農研久留米	カンキツ研究口之津	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	外部講師
1	昭48	記念講和	3		大和 茂八(野菜栽培) 菅原 祐幸(野菜作型)							後藤 重喜(野菜作型と病害虫)		
2	昭49	記念講和	4	木村 俊彦(わい化病ウイルス)			横山佐太正(わい化病発生と防除) 行徳 直己(稲穂加害カラムシ種の生態) 内田 信義(稲穂加害カラムシ防除)					後藤 重喜(稲穂加害カラムシ防除) 永井 清文(稲穂加害カラムシ生態)		
3	昭50	記念講和	5		木曾 皓(野菜病害問題点)			関 道生(ハダニ薬剤抵抗性)			藤川 隆(いもち病菌レース)			福田 秀夫(農水省) 農業行政の現状と今後
4	昭51	記念講和	6	古田 カ(水稲病害虫)			宮原 実(果実カラムシ類の生態)		樋口 泰三(コブノメイガ北西九州)	小林 研三(野菜病害虫防除)			原 敬一(コブノメイガ九州)	
5	昭52	記念講和	7	渡辺 文吉郎(稲穂枯れ生態) 孫工 弥寿雄(大型種子消毒法)	手塚 信夫(灰色かび耐性菌)		吉田 桂輔(穂枯れ防除)			山本 滋(柑橘病害虫防除)				
6	昭53	記念講和	8	新海 昭(稲ウイルス病)				宮原 和夫(ツマグロ北九州)				川越 仁(野菜病害発生動向)	原 敬一(ツマグロ/南九州) 河野 通昭(柑橘病害虫防除)	
7	昭54	記念講和	9	平尾 重太郎(稲害虫発生動向)			吉田 桂輔(種子消毒と箱施薬)				渡辺 豊(スプリンクラー防除)		山下 幸彦(野菜病害虫の現状)	
8	昭55	記念講和	10	<b>創立十周年記念式</b>										石倉 秀次(残留農薬研) 植物防疫の今後
9	昭56	記念講和	11	茂木 静夫(紋枯病防除適期)	藤原 敏夫(イチゴ根腐萎凋症とセンチュウ類との関係) 木曾 皓(イチゴ根腐萎凋症に関する研究成果)	田中 学(殺ダニ剤)			新須 利則(イチゴ根腐萎凋病の実態と防除)					西沢 正洋(三笠化学) インドネシアの植物防疫
10	昭57	記念講和	12	和田 節(北九州のコブノメイガ)				貞松 光男(果樹病害虫防除)				岡留 善次郎(野菜病害虫)		福田 秀夫(全農) 農業をめぐる諸問題
11	昭58	記念講和	13		藤原 敏夫(野菜花害虫防除)	久原 重松(柑橘病害発生防除)							岩橋 哲彦(細霧利用実態)	三原 義秋(元千葉大学・ホルテック代表者) 細霧の発生方法と農業上の利用
12	昭59	記念講和	14	中園 和年(九州での線虫問題)			酒井 久夫(水稲害虫発生動向)			家入 章(施設野菜病害虫)	甲斐 一平(柑橘薬剤防除)			
13	昭60	記念講和	15				田中 澄人(野菜病害発生動向)		大久保 宣雄(チャノキイロアザミウマ)				永井 清文(宮崎の害虫問題)	粟田 年代(日植防) 農業開発におけるバイオテクノロジー
14	昭61	記念講和	16	對馬 誠也(イネもみ枯細菌病)	孫工 弥寿雄(野菜病害発生動向)	氏家 武(天敵利用害虫防除)				清田 洋次(スクリンゴガイ)				

# 九防協創立記念講話会及び技術研修会一覧

昭和45年7月29日 創立

回	年度	記念講和/技術研修会	周年	九州沖縄農研	九沖農研久留米	カンキツ研究口之津	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	外部講師
15	昭62	記念講和	17	新海 昭(ウイルス病発生動向)			山田 健一(落葉果樹害虫)	松崎 正文(佐賀の野菜病害)					深町 三朗(稲ウンカ防除)	
16	昭63	記念講和	18	風野 光(農業をめぐる情勢)								川越 仁(野菜の主要病害)	田中 章(南西諸島の害虫)	持田 作(農研センター) 東南アジアのトビイロウンカ
17	平 1	記念講和	19				村岡 実(チャ/キロ発生予察)	小川 義雄(海外飛来性害虫)				佐藤 俊次(ハイテク研究の現状)	禮久 保(ビワ灰斑病)	
18	平 2	記念講和	20	創立二十周年記念式										岩本 毅(日植防)国際化と植物防疫 小平 祐(農業工業会)GIFAPについて
19	平 3	記念講和	21	寒川 一成(飛来ウンカ管理技術)	小林 紀彦(野菜土壌病害)				森田 昭(キウイ花腐細菌病)	奥原 國英(施設野菜害虫)				
20	平 4	記念講和	22			駒崎 進吉(アブラムシ抵抗性)	吉村 大三郎(イネもみ枯細菌病)					吉松 英明(花き病害診断防除)	岡田 大(普及現場からの話題)	
21	平 5	記念講和	23	岩野 正敬(いもち蔓延機構)						磯田 隆晴(キウイ果実軟腐病)			上和田 秀美(サツマイモ態)	藤條 純夫(佐賀大学) 長距離移動性昆虫
22	平 6	記念講和	24	法橋 信彦(病害虫総合管理)	柏尾 具俊(天敵利用総合防除)			田代 暢哉(ブドウ枝膨病)						高浪 洋一(九州大学) 植物ウイルス増殖機構
23	平 7	記念講和	25			芦原 亘(果樹ハダニ)							野中壽之(長友繁)(ハマキ顆粒病ウイルス)	梶原 敏宏(日植防) 植物防疫の役割 松山 宣明(九州大学) 植物病原菌簡易同定法
24	平 8	記念講和	26	河本 征臣(土壌微生物診断) 和田 節(熱帯温帯のウンカ)			大野 和朗(天敵利用と問題点)					挾間 渉(薬剤耐性菌現状と)		
25	平 9	記念講和	27	佐野 善一(植物寄生性線虫)			大平 喜男(果樹カメムシ類)		松尾 和敏(イチゴ病害虫)					吉田 政博(九州東海大) メロンがんしゅ病
26	平10	記念講和	28	花田 薫(トスポウイルス)							中尾 茂夫(ブドウ枝膨病の生態)	三浦 猛夫(施設栽培野菜の病害防除)		河原畑 勇(九州大学) 微生物農業とその利用
27	平11	記念講和	29	西 和文(南方さび病)						行徳 裕(ミカンキロアザミウマ)			神崎 保成(茶病害虫防除)	八重樫 博志(佐賀大学) いもち病
28	平12	記念講和	30	創立三十周年記念式										菅原 敏夫(日植防)植物防疫を巡る最近の状況 福田 秀夫(元残留農薬研究所)不思議な話
29	平13	記念講和	31				堤 隆文(果樹カメムシ類の最新知見)	山口 純一郎(ナスすずかび病)	森田 昭(ビワがんしゅ病)					湯川 淳一(九州大学) 昆虫に及ぼす地球温暖化の影響

# 九防協創立記念講話会及び技術研修会一覧

昭和45年7月29日 創立

回	年度	記念講和/技術研修会	周年	九州沖縄農研	九沖農研久留米	カンキツ研究口之津	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	外部講師
30	平14	記念講和	32	中島 隆(イネいもち病)							佐藤 俊次(バラグアイの野菜)		瀬戸口 脩(奄美の害虫相)	岩井 久(鹿児島大学) フロリダ大学での研究生生活
31	平15	記念講和	33	荒井 治喜(いもち病、雲形病)									田中 章(研究35年を振り返って)	加来 久敏(植物病原微生物の感染の多様性と 防除戦略)
32	平16	記念講和	34				山口 純一郎(MBI-D耐性菌)			古賀 成司(熊本県における想いでの病害虫)				大野 和朗(宮崎大学) 天敵利用における発想の転換
33	平17	記念講和	35				嶽本 弘之(福岡県の施設野菜におけるIPM—現状と今後の課題—)							大島 一里(佐賀大学) 植物ウイルスの拡散  石井 英夫((独)農業環境技術研究所) 薬剤耐性菌  堀 真雄(前住友化学株) 私 が薫陶を受けた3人の研究者
34	平18	記念講和	36	松村 正哉(長距離移動性イモムシ類の発生動向)							楢原 稔(ミカンサビダニの防除対策)			内田 又左衛門(農業工業会) ポジティブリスト対策と農・食の安全安心  川上 清隆(全国植物検疫協会) 我が国の植物検疫
35	平19	記念講和	37						横溝 徹世敏(私が出会った虫たち)	行徳 裕(タバココナジラミ巡る諸問題)			牟田 辰朗(鹿児島県の病害との巡りあい)	高木 正見(九州大学) 九州における伝統的生物防除の過去・未来
36	平20	記念講和	38								挾間 涉( <i>Corynespora cassiicola</i> を巡る諸問題)			土屋 健一(九州大学) 青枯病菌の多様性と病害防除について  野中 福次(九州病害虫防除推進協議会前会長) わが80余年の人生を省みて
37	平21	記念講和					村岡 実(佐賀県に於ける果 樹害虫の課題)							高浪 洋一(九州病害虫防除推進協議会会長) 農作物の病害と人間の生活、歴史との関わり  曾根 信三郎(バイエルクロップサイエンス) 農業の開発から見た植物防疫
38	平22	記念講和	40											横山佐太正(前九防協常務理事)九州病害虫防除推進協議会創立40周年に想う  上路雅子(日本植物防疫協会技術顧問)農業の変遷と安全性を巡る動き

## 一般社団法人発会式・創立四十周年記念講話会

# 九防協創立記念講話会及び技術研修会一覽

昭和45年7月29日 創立

回	年度	記念講和/技術研修会	周年	九州沖縄農研	九州農研久留米	カンキツ研究口之津	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	外部講師
														松永和紀(科学フリーライター) 食の安全と環境 ～農薬の大きな役割を再認識しよう～
39	平23	記念講和	41	和田 節(水田害虫研究を振り返って)				松崎 正文 ( <i>Phytophthora nicotianae</i> による仔コ疫病)					上和田 秀美(鹿児島県におけるミハエ根絶と奄美の自然)	
40	平24	記念講和	42					手柴 真弓(カキを加害するフジコナカイラムシの生態と防除)						上宮 健吉(久留米大学) チャトゲコナジラムシの生態と分類 吉村 大三郎(前九防協常務理事) 九防協から(社)九防協一在職10年を振り返って
41	平25	記念講和	43									今村 幸久(研究の思い出 臭化メチル代替技術、新奇発生病害対策)		清水 進(前九州大学大学院教授) 天敵糸状菌による害虫防除と問題  山中 正博(九防協常務理事) チャバネアオカメムシの集合フェロモンを巡る諸問題
42	平26	記念講和	44				吉岡 哲也(八女茶の減農薬栽培)草野 成夫  草野 成夫(果樹のウイルス・ウロイド病と診断技術)							鈴木 芳人(前(独)中央農業研究センター室長) 持続的IPMの盲点:殺虫剤抵抗性問題にどう対処するか
43	平27	記念講和	45						難波 信行(野菜の難防除土壌病害に対する臭化メチル代替技術の開発:温湯消毒による種ショウガ根茎腐敗病対策)	森山 美穂(野菜の難防除土壌病害に対する臭化メチル代替技術の開発:ショウガの根茎腐敗病対策)		榎間 義幸(野菜の難防除土壌病害に対する臭化メチル代替技術の開発:キュウリのキュウリ緑斑モザイク病対策)	富濱 毅(野菜の難防除土壌病害に対する臭化メチル代替技術の開発:ヒーマンのモザイク病対策)	樋口 博也(龍谷大学教授) 斑点米カメムシ、アカヒゲホソミドリカスミカメの発生予察技術の開発
44	平28	記念講和	46					菅 康弘(ハレシヨ青枯病菌の系統解析および発生生態と防除対策)						高木 正見(九州大学名誉教授) 侵入害虫アルファルファコゾムシの発生生態と導入 天敵の放飼による防除の試み  廣岡 卓(農業工業会事務局長) 食料生産の重要性和農薬の役割
45	平29	記念講和	47											土屋 健一(九州大学名誉教授) 植物細菌病研究との40年  田辺 憲太郎(日本曹達磐梯フィールドリサーチステーション) 殺菌剤の耐性菌対策に関わるFRACの取り組み  内山 徹(静岡県農林技術研究所茶業研究センター主任研究員) チャノココクモンハマキの殺虫剤抵抗性および本種の成虫期防除に関する 九防協との連携

# 九防協創立記念講話会及び技術研修会一覧

昭和45年7月29日 創立

回	年度	記念講和/技術研修会	周年	九州沖縄農研	九冲農研久留米	カンキツ研究口之津	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	外部講師
46	平30	記念講和	48				菊原 賢次 (キウイフルーツかいよう病Psa3系統の発生生態と防除対策)	菫蒲 信一郎(佐賀県におけるタマネギべと病の被害と本病の防除対策について)				松浦 明(宮崎県で確認されたネオニコチノイド剤抵抗性ワタアブラムシの薬剤感受性と生物学的性質)		
46	2019	記念講和	49	平八重 一之(研究者生活33年間を振り返って)									井上 栄明(研究余話～昭和から平成にかけての害虫防除試験について～)	中野 昭雄(徳島県立農林水産総合技術支援センター高度技術支援課副課長)徳島県のモモ産地におけるクビアカツヤカミキリの発生状況とその防除対策について
-	2020		50	新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止										
-	2021		51											
47	2022	記念講和	52	真田 幸代(新発生害虫トマトキバガについて)										徳丸 晋虫(京都府農林水産技術センター)ネギハモグリバエバイオタイプBの発生生態と防除 本田 善之(山口県農林総合技術センター)山口県におけるイネカメムシの生態と防除
				小林 有紀(サツマイモ基腐病の防除対策について)										
48	2023	技術研修	53				坂井妙子(果樹病害虫防除におけるドローン活用に向けた福岡県試験事例の紹介)	古川あずさ(中山間地のキャベツで問題となっているミミズの混入被害)	川本 旭(ドローン散布の試験方法～うちのことでは～)	杉浦直幸(熊本県農業研究センター)熊本県におけるカンキツのカイガラムシ類の発生状況と防除対策について	伊東拓真(オオバコにおけるアザミウマ類の防除対策について)	加治佐 光洋・竹原 剛史(かんしょのヒルガオハモグリガの防除について)	大園 賢志郎(防除用ドローンの普及拡大に向けた試験研究の取組み) 西岡 一也(防除用ドローンの普及拡大に向けた試験研究の取組み)	和田 哲夫(バイオスティミュラント協議会)バイオスティミュラントとバイオコントロールEUと米国、日本でのステータス～バイオスティミュラントの現状と展望～ 根角厚司(農研機構本部)農研機構における「みどりの食料システム戦略」の推進方向について 中野孝明(住友化学)インピルフルキサムの特性と感受性検定 小林 毅(アグロカネショウ)アグロカネショウの土壌分析 他試験実施機関及び会員による話題提供 8課題